

# あいあいあい

I eye 愛

2019年  
9月号



## 「コアサイクル活動」で商品の語り部に！

### 産地の声と思いを伝えます

商品部 辻井知弘

あいコープみやぎでは産地や工場の見学企画、生産者を招いた交流会などで組合員と生産者の交流を深めてきました。しかし交流の場に参加できる組合員の人数には限りがあり、もっと多くの組合員に生産者や商品について伝えるためには、あいコープ職員一人一人が語り部の役割を果たす必要があります。職員が語り部としての力をつけるために今、「コアサイクル活動」を展開しています。これは配達職員と内勤職員が6チームに分かれ、それぞれが一商品について自ら目標と学習計画を立て生産者とあいコープとの歴史を学び、現地で作業体験をして、その商品の語り部になることを目指す活動です。

地で摘果作業を行いました。9月には収穫と出荷作業を行う予定です。りんごと言っても多くの品種がある中でそれぞれの出荷時期や食味が異なるため、それらの特性を学び把握することも今回の活動の重要な目標です。

実際に現場でいろいろな作業体験をする中で「果樹は農薬を使って作るもの」という生産者の言葉がとて印象的でした。それぐらい作るのが難しいということ。それにも関わらず天童果実同志会の生産者が農薬削減のりんご栽培に取り組んでいることの大変さ、また病害虫との戦いを知ったことで現場の声を伝えながら今まで以上に自信を持って組合員の皆さんにお勧めしたいという思いが強まりました。

今後は「安全安心でおいしい商品を届けたい」という生産者の思いに、コアサイクル活動の体験に基づいた自分の言葉を重ねて組合員の皆さんに伝えることで、これまで以上に組合員の皆さんにお気に入りの商品となるよう頑張っています。

コアサイクル活動チームの一つ、しおさいエリア担当チームでは天童果実同志会とタイアップし、りんご栽培と生産者の取り組みについて学んでいます。生協と産地の出会いから現在までの歩みを生産者から伺うことから始め、5月、7月とりんご園

## CONTENTS

- ▶ 設立40周年記念講演案内 … 2
- ▶ PBリブランディング活動展開中 … 4-5
- ▶ たねまきプロジェクト2019報告 … 7
- ▶ 生産者が語るいっしょに歩んだ40年 … 3
- ▶ 出張あいこさん報告 … 6
- ▶ 生産者さんにあいに行こう！天童の桃の巻 … 8





## 生活協同組合あいコープみやぎ 設立 40 周年記念講演

### 哲学者 内山 節 氏 講演会

# ともに生きる経済、ともに生きる社会の創造へ

～半市場経済社会における生活協同組合の可能性～

日時：2019年9月21日(土) 13:30～15:30 (開場 12:30)

会場：仙台ガーデンパレス 2F 鳳凰

アクセス：仙台市地下鉄東西線・・・宮城野通駅北1出口より徒歩1分

駐車場のご用意はございません。お車をご利用の方は近隣のパーキングをご使用ください。

『経済や社会の構造は大きく変わっているのに「高度成長よ、もう一度」のような政策を進めても問題拡大の元凶になるだけだ。今、世界に求められているのは『共に生きられる経済、社会の構築だ』と語る内山氏。

内山氏は、経済や時間に追われる社会から、経済や時間を豊かに活用する社会づくりのモデルを、群馬県上野村という山村での暮らしに見出しました。(1970年代から東京都群馬県上野村との二重生活をしながら、存在論、労働論、自然哲学、時間論において独自の思想を展開している。)それは自然と人間との共存であり、地域内での密接なコミュニティ形成でもあります。

SDGsを始め、エシカルやソーシャルビジネスといった言葉がよく聞かれるようになりましたが、もともと生活協同組合は地域に根差した持続可能な経済活動を続けてきています。様々な場面で世代交代が見られるわたしたちあいコープみやぎとしても、次世代にどのような社会を受け渡すのか、ともに生きる経済、ともに生きる社会の創造のために、協同組合が果たせる役割と更なる可能性について一緒に考えませんか？是非お越しください。



1950年東京生まれ。哲学者。  
現在、NPO法人・森づくりフォーラム代表理事。『かがり火』編集長。主な著書に『半市場経済 成長だけでない共創社会の時代』『内山節著作集全15巻』(農文協)『自由論 自然と人間のゆらぎの中で』『時間についての十二章 哲学における時間の問題』(共に岩波書店)などがある。

### 大好評!!! あいコープオリジナルグッズ

設立 40 周年を記念して作ったあいコープオリジナルの限定グッズが大好評です。長く愛用してもらえるよう、何度もミーティングを重ね、やっと出来上がった、これまでのあいコープのイメージを刷新するがごとく、「らしくない」をテーマにしたグッズです。

カタログ注文やインターネット注文は残念ながら終了し、残りわずかとなりましたが、40周年記念講演会やこれから行われる企画などで注文を受け付けいたします！今しか、手にできない限定グッズ。気になった方は企画当日のスタッフにお声がけ下さいね。



綿 100%のシャンタン織りリバーシブル風呂敷。



手になじみやすい自然素材で丈夫な竹箸。



パスちゃんの後姿が愛らしいサーモタンブラー。



屋外作業にぴったりのマフラータオル。







# あいコープのPB商品を、もっとたくさんの人に届けたい。

あいコープイチオシの商品と言えば、農産品などの産直品や、プライベートブランド(PB)商品。しかしPB商品に関しては、多くの組合員から、『えっ？それってPB商品だったの!?!』『まんま通信をみても、どれがPBなのかわかりづらい』という声が寄せられていました。さらに、設立40年を迎えたあいコープでは様々な世代交代が進み、PB商品の開発体験をした組合員も職員も、そして生産者も減ってきています。あいコープ自慢のPB商品を、より多くの人に利用してもらえよう、PB商品の学び直しを行い、一目でわかる、魅力あるブランディング構築のための活動が進んでいます。



上記商品以外も含め、あいコープのPB商品は全部で50品。みなさんはこれらがPB商品であることをご存知だろうか。どの商品もこだわりやストーリーを持った価値ある商品ではあるものの、「一目でわかる統一感」や「おしやれさ」がない、

という声が後を絶たない。今回のリブランディングでは、これらPB商品のパッケージ新も含めて、新規組合員にも、まだ組合員ではない人にも、より分かり易く伝わりやすいプロモーション展開を目指している。

## PB リブランディングの目的

あいコープ40周年の歴史の中で組合員と生産者が作り上げてきたPB商品の価値を再認識し、その価値と魅力を新たな形(ブランド)として内外に発信し、次の40年に繋ぎ発展させることが目的である。そのために組合員、生産者、職員協同で「ブランド」の構築に取り組む。



昨年11月、これまでにないあいコープのPB商品のブランド構築を目指そうと、外部コンサルを招いて実行委員会を立ち上げました。構成メンバーは組合員、生産者、職員合わせて総勢20名。「ブランドとは何か」の解説を受け、「あいコープPBの概念の確認」をした上であいコープの強みや良さを洗い出し、様々なアイデアを出し合いながらネーミングやロゴデザインの作成を目指しています。あいコープの強みと弱みを再認識することで、ブランドコンセプトやブランドステートメントを作り上げることが出来ました。新ブランド名&ロゴの発表を、お楽しみに!!



ネーミングアンケートご協力ありがとうございました。次回アンケートにも是非ご参加ください。



8月に行ったネーミングアンケートでは448名が答えてくださいました。実行委員会で提案したネーミングは設問の評価平均で見ると、8割近い組合員に認めて頂けるという結果となりました。頂いたご意見を鑑みながらロゴデザインを検討し、この後ロゴアンケートも実施する予定です。アンケート結果の詳細は実行委員会発行のニュースをご覧ください。

## 7月18日「水道事業が『民営化』されたら私たちの暮らしはどうか？」

宮城県は水道事業に民間企業の参入を図る「コンセッション方式」の実施に向けて準備をすすめています。しかし水道という生活の基盤にかかわることにも関わらず県民に対する説明は不十分です。水道民営化の実際を知るためあいコープも参加する「消費者行政の充実強化をすすめる懇談会みやぎ」では映画と学習講演会を開催し、185人が参加しました。水道民営化の歴史が長いヨーロッパの現状を描いたドキュメンタリー映画で、再公営化の動きの背景にある様々な問題点を考えました。アジア太平洋資料センターの内田聖子さんの講演「水は誰のものか?日本と世界の水道民営化」では、開発途上国では水道民営化が貧困層の生活を脅かし、ヨーロッパでも債務危機後に水道料金の高騰が起きていることが指摘されました。持続可能な水道事業はどうか、関心高め生活者の意見を発信していく必要があります。



内田聖子氏による講演

## 7月17日 青森原子力関連施設視察ツアー報告会

今年5月、阻止ネット(六ヶ所再処理工場に反対し放射能汚染を阻止する全国ネットワーク)の主催で行われた青森ツアー。あいコープからは理事2名、組合員4名の計6名が参加し、青森の核関連施設を巡ってきました。去る7月17日、ツアーの報告会が開催され、会場となった新宿文化センターに71名が集いました。ツアーの目的や2泊3日の旅程などの説明が行われた後、参加した各生協の代表者がそれぞれの視点で参加報告をしました。あいコープからは高野副理事長が、現地で聞き取った地域住民の不本意な断断の話、その断断は原発施設を抱える私たちの宮城でも起こる(起きている)こと、そんな中でも未来に負の遺産を残すまいと地道に活動する人々の姿など、ツアーで感じたことを参加者に発信しました。今後、あいコープでも組合員向け報告会を開催する予定です。



ツアーに参加していない人々も多数耳を傾けた





始めよう！続けよう！  
石けん生活

7/11  
「カラダにいい洗濯術」

石けんでスーツも布団も家庭で洗えるの〜！



口紅も油性マジックも、  
石けんと酸素系漂白剤ですっきり落ちる！

でも、必ずしもドライクリーニングでなければ洗えない訳ではなく、素材の組成によつては家庭でも洗濯できることを学び、衣類の黒ずみも石けんと酸素系漂白剤を使つてキレイにする方法、ワイシャツのアイロンがけをバリッと仕上げる方法なども詳しく教えて頂きました。

7月11日に、東京で小金井市でクリーニング店を営む茂木孝夫さんを講師にお迎えし、「カラダにいい洗濯術」と題した学習会をおこない52名が参加しました。

茂木さんは、クリーニング店を継がれた当初は合成洗剤を使っていたそうですが、お子様が重度のアトピー性皮膚炎だったことから、石けんクリーニングに切り替えたそうです。まず、ドライマークが付いてい

また、ドライクリーニングに使われる溶剤は、環境中に排出することが禁止されている物質でできており、機械の中で何年も使い回しされているという事実を知り驚きました。何年も同じ溶剤なので汚れも酸化していき、それがドライ臭の原因になっているそうです。

今回学んだことを生かし、石けんを使った洗濯を続けていきたいと思えました。

石けん環境委員

工藤琴美

まんま通信のあるくらし

5月23日  
出張あいこさんin聖クリストファ幼稚園

あいこさんでは「出前講座・出張あいこさん」と題して様々な切り口で食や環境をテーマにした講座を、幼稚園・学校の企画や社会学級を中心に開催しています。今回は聖クリストファ幼稚園にて、保護者の方を対象にした石けん学習会を開催しました。

「まずはハンドソープを石けんに変えてみます。」と感想を頂き、今回の講座が石けん生活にシフトするきっかけになれば幸いです。講座のご希望がありましたら、ぜひお待ちしております♡

理事 安部有理

石けんと合成洗剤の違いについてや、石けんなどの基本的な使い方のお話しをしたり、色々な石けん製品を展示して、参加の方に実際に手に取って見て頂きました。また、石けんを使うことは環境にも優しい選択であることもお伝えしました。質問タイムでは、子どもの泥汚れはどんな石けん製品なら落ちる？柔軟剤を使用しなくても石けんはふんわり感がでる？などの具体的な質問に、みなさんの関心の高さ



理事会議事録抄

2019年8月2日(金)  
▼2019年度委員会活動予算案を承認した  
▼PBリブランディングに伴う新ネーミングを決定した▼新包材PBレギュレーション作成プロジェクト憲章を確認した▼秋のフォーラム開催日を確認した▼40周年記念行事実行委員会からの提案を承認した▼ゼン・ハニーカット氏講演会企画書を承認した▼原子力防災学習会企画書を承認した▼お茶っこケア食材費支援の増額を承認した▼ふうとどばんくAGAINへの食材支援企画書を承認した

組織概要

(2019年7月分)

【組合員数】	13,259名
【供給高】	222,322千円
【一人実利用高】	5,351円/週
【出資金】	1,143,466千円



❶「目からウロコ」でした。とても参考になりました。今日から石けんに変えようと思います。  
「お財布にやさしい…」ですね 「クリーニング屋さんで教わるカラダにいい洗濯術」参加者

自分の手で収穫と選別した小豆で二年目の種まき

今年度も昨年度に引き続きたねまきプロジェクトが始動しました。秋保ゆうきの会の渡辺重貴さんと共にあいコープの組合員の皆さんそして鹿野小学校社会学級の方達と種をつないでいく活動をしています。

第1回目は6/23(日)に小豆の種まきを行いました。総勢53名の参加者が渡辺さんの畑で作業しました。播いた小豆は全て昨年のたねまきプロジェクトで栽培し秋に収穫、その後自分たちで選別し半年間ほど保管してきたものです。ふかふかの土の畑に穴開け用の木の枝を使って穴を開け、一つの穴に2粒ずつ播きましました。そして優しく土をかぶせました。大人も子どもも種まきに集中しあつという間に終了しました。

第2回目は7/28(日)。長雨で心配でしたが小豆は順調に育っていました。最初に草取りを行



木の枝を使って種をまく穴をあけました

い、小豆の側の草を丁寧に取りました。次にきれいになった小豆の根元に土を寄せかけます。道具や手でを行いました。土寄せをすることで風に強くなり倒れなくなるそうです。渡辺さんは「雨が降って一週間ぐらいすると見違えるように成長します」とおっしゃっていました。

次回は10月に収穫・脱穀作業の予定です。順調に育ちたくさん収穫出来ますように！  
理事 三浦一枝



私のオススメ商品  
中華だしの素半ネリタイプ



私のオススメは、中華だしの素半ネリタイプです。中華料理の味づけに万能な調味料です。いつものチャーハンや餃子などがワンランクアップします！もちろん化学調味料は、一切使用していません！私のオススメ簡単料理は、お鍋に湯を沸かし、中華だしの素を入れて、ネギを加え、ごま油を垂らした「中華スープ」です。簡単なのに、本格的な中華屋さんにも、負けない味です！ぜひお試し下さい。  
事業部 相澤卓也

編集後記

ほとんど生き物が減っている。ほんの10年前まで、お盆に訪れる地では家の壁にたくさん訪れるマガエルが張り付き、トンボが飛び交い、オニヤンマもそれぞれのテリトリーを守るために悠々と羽を広げていた。蛾が飛び込んでくるから夜の火花の時間が恐怖だったことも。地元の人々は「虫が減ったな。蜂もいねえ。なんかの薬のせいなんだべな。」という、きつとあの薬の影響が大きいと思う。地方は高齢化どんどん進むし、農業には助けられてるんだよね。でも、生きものがいなくなるのはダメだ。

副理事長 高野 恵美子

●機関紙あいあいあいのご意見・ご感想

組合員番号、氏名、電話番号をお書きの上、配送もしくはFAX(022-284-6973)にて、あいコープみやぎ理事会広報宛にお送り下さい。

組合員の皆さんの『つぶやき』も大募集中！

組合員が利用できる電話相談

お申込み・お問合せは  
ジョイケア事務局へ



022-284-7277 平日 9:00~17:00

9/10(火)・・・年金相談 社会保険労務士 清野道子氏  
13:30~15:30

9/10(火)・・・法律相談 弁護士 倉林千枝子氏  
13:30~15:30

9/17(火)・・・子ども相談 宮城教育大学教授 菅井裕行氏  
10:00~12:00

9/17(火)・・・くらし相談 消費生活専門相談員 加賀淳子氏  
10:00~12:00

9/30(月)・・・思春期相談 臨床心理士・スクールカウンセラー 北條貴子氏  
9:30~11:30

▼各相談窓口前週の日曜日まで予約して下さい。随時受け付け可能です。▼  
▼予約して頂いた方には、相談日に相談員からお電話を差し上げます。

ジョイケア NEWS

ジョイケアシステムは、あいコープみやぎ独自の地域福祉政策で、組合員全員の拠出金(100円/月)によって成り立っている助け合いの仕組みです。社会福祉法人「みんなの輪」、NPO法人「お茶っこケア」、ビッグイシューへの支援など、地域福祉にも役立てられています。

個人で利用できるサービス(ささえあい/たすけあい/集団託児/慶弔・出産/電話相談)もあり、組合員同士の助け合いやケアメイトによる集団託児なども多く利用されています。

ジョイケア利用状況 (2019年6月分)

ささえあい(保障)	1件	◆集団託児	
たすけあい(ケア)	43件	利用延べ人数	67名
集団託児	20件	◆ケア時間	
慶弔・出産	8件		233.5時間
電話相談窓口	6件		
計	78件		



●初めての親子企画に参加させて頂きましたがとても楽しかったです。(中略)子どももすごく楽しんでいて帰ってから主人にニコニコしながら報告していました。 7月30日仙南地区「大郷の米粉でクレープ作り」参加者アンケートより



生産者 さんに **あい** に行こう! ㊤

## 天童ももの巻

桃って、かなり手がかかるんです。  
でも、いい桃を食べてほしいから、頑張ります。



8月上旬猛暑が続く中、天童果実同志会の桃生産者のひとり、瀧口光さんを訪ねました。瀧口さんの桃畑は、山形県天童道市の道満地区内6か所に点在しています。全部で8反8畝。1反程度の畑が山の中に点在するので全てに目を行き届かせるのは大変な作業だそうです。

全部で17品種あり、うち3品種(黄桃、夏かんろ、白鳳)をあいこーぷに出荷。1品種2~3本しか植えていないものもあり、蟠桃(ぼんとう)などの希少品種は毎年契約している個人のお客さんに分けているそう。桃の少量多品種栽培を続ける貴重な生産者の一人です。

桃は原因不明で突然枯れることがあるなど、果物の中でも比較的手間がかかるそうですが、それでもネオニコチノイド系農薬不使用での栽培に挑戦してくださっているのには頭が下がりました。あいこーぷへの出荷が一番難しいのは、いつ、収穫の最適時期が来るかを予測しなければならないことです。(あいこーぷのカタログは供給の3ヶ月前に作るの、その時点で判断しなければならない為)ましてや最近の異常気象では更に読みが難しくなります。出荷タイミングがずれることもあります。私たち組合員は『お天道様のご機嫌に合わせて、実ったものをいただけたら幸せ』なんだ、と改めて感じた山形の旅でした。



品種によって果実を覆う袋の種類も異なる 袋掛けされた木はまるで短冊が付いているよう



天童果実同志会  
瀧口 光さん

私が農業を始めてから今年で十三年目になります。果樹はさくらんぼ、桃、ラフランス、りんごを作っています。その中でも桃は、難しいと感じる果物です。雨に敏感で、なかなか日持ちのしない果物ということや、近年では、雹や干ばつ、長雨などの天候不順もあり難しいと思う事が多いです。何十年と農業をしている私の父でさえ「こんな天気、今まで経験したことが無いな」と言うほどなので、大変な時に農業を継いでしまったんじゃないのか...と思う事もありました(笑)。農業は天候に大きく左右されますが、そんな中でも毎年同じように、美味しく、安心安全で、安定した量をお客様に供給できるように、これからも頑張っていきたいです。組合員の皆様の率直な意見が聞けるのもあいこーぷさんならではのと思えますので、これからもどうぞよろしく願い致します。

天童果実同志会 瀧口光

### Calendar \*今後のイベント\*

9/10

石けん環境委員会  
マイクロプラスチック環境学習会

場所/ 生涯学習センター 大会議室(七ヶ浜町)  
時間/ 10:00~12:00 参加費/無料

9/12

青葉A地区委員会  
ウエルカム パーティ

場所/ 広瀬市民センター和室2  
時間/ 10:00~12:00 参加費/300円

9/21

設立40周年記念講演 内山節氏講演会  
ともに生きる経済、  
ともに生きる社会の創造へ

場所/ 仙台ガーデンパレス 2F 鳳凰  
時間/ 13:30~15:30 参加費/無料

9/22

あいぶらんど運動推進委員会  
やっべりりんごツアー

場所/ 山形県天童市 時間/ 8:50~16:00  
参加費/大人2000円 子ども1500円(予定)

10/5

あいぶらんど運動推進委員会  
ながめやま牧場ツアー

場所/ 山形県飯豊町 時間/ 8:50~16:00  
参加費/大人2000円 子ども1500円(予定)

10/5

田んぼにいこう!  
稲刈り

場所/ 大郷町交流館  
時間/ 10:00~12:00 参加費/200円

地区委員さん募集中!  
一定例会見学も受付中~

地区委員会は

楽しい!  
おいしい!  
学べる!!

あいこーぷの仲間だから  
本音トークができます。



お問い合わせ先  
☎ 0120-255-044  
Fax 0120-849-324  
Email [soshiki@mamma.coop](mailto:soshiki@mamma.coop)

(担当: 組織運営室長 豊嶋)